

## 東京小台下水 処理場通水 開始

昭和32年着工以来建設が急がれていた小台下水処理場はこのほど一部完成し、8月より通水を開始、10月中旬に通水式を行なう予定である。

本処理場が完成すると城北地区4552haの下水の終末処理場として、処理水量は1日最大晴天時42万t、雨天時75万tとなる。本処理場は最新の技術を取り入れた諸施設から成り、中央集中管理操作方式を採用している。

【東京都水道局提供】



## 坂本アーチダム竣工式せまる

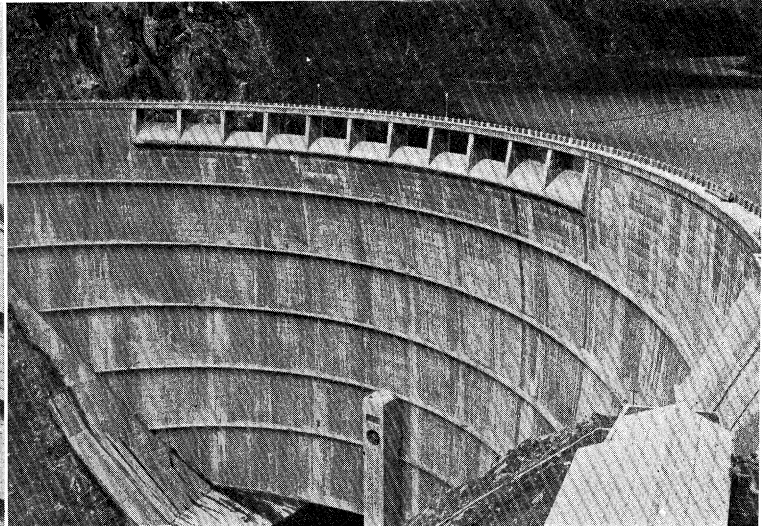
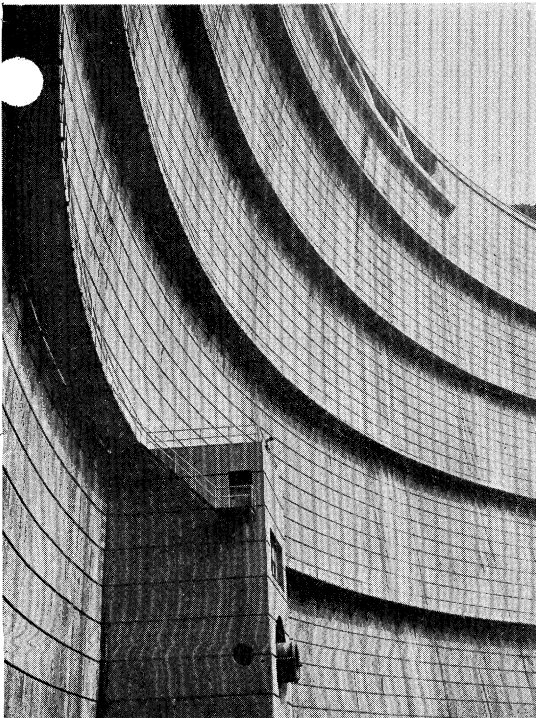
昭和34年10月より電源開発KKにより熊野川上流北山川に建設中であつた坂本アーチダムは37年1月竣工し、37年4月25日発電開始、来る11月にいよいよ竣工式を行なう予定である。

形式：越流式変厚ドーム型アーチダム  
高さ：103m  
長さ：256m（ダム頂孤長）  
厚さ：4m（ダム長）、12.191m（ダム底）  
体積：160000m<sup>3</sup>  
貯水量：870000000m<sup>3</sup>

最大出力：40000kW  
施工：熊谷組  
工事費：16億円（ダム工事のみ）  
着工：昭和34年10月  
竣工：同37年1月

ダム下流面

左岸より貯水池をみる



【電源開発KK土木部提供】



【共同通信社撮影】

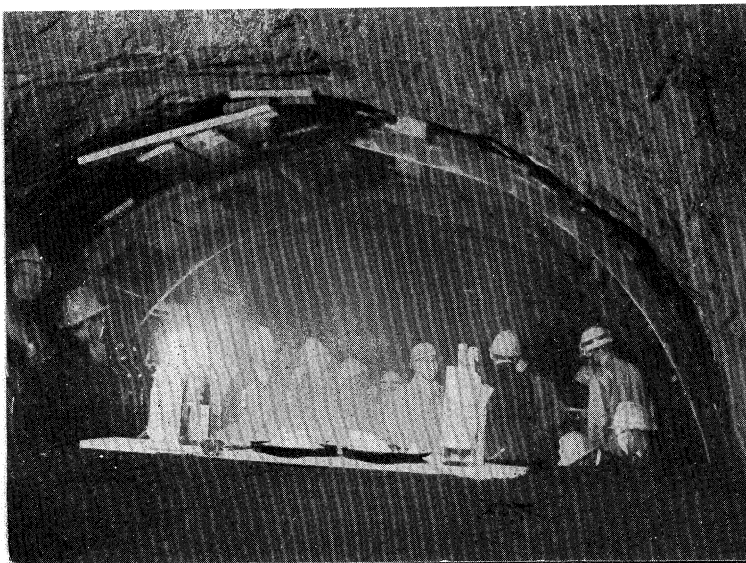
### 若戸大橋 開通式 終る

延長 2068 m (吊橋部 680 m, 中央径間 367 m) の若戸大橋は 3 年半のスピード工事をもって 去る 9 月 26 日開通式を行なった。開通に先立ち工事功労者の表彰式が 9 時から戸畑市で行なわれ、道路公団田中福岡支社長、川崎工事事務所長に天皇賜杯が贈られた。27 日より営業を開始するが、37 年度は 1 日交通量 2500 台を見込んでいる。なお通行料金は普通乗用車 300 円、トラック 350 円、バス 500 円、歩行者 10 円と決定している (上部工工事報告は次号に掲載の予定)。

### 新丹那トンネル 貫通

東海道新幹線新丹那トンネルは、総延長 7905 m で昭和 34 年 9 月着工、去る 9 月 20 日、東京起点 100 k 620 m の地点 (米官方 3565 m) で無事貫通した。なお、切詰め、コンクリート作業ののち、昭和 38 年 9 月竣工の予定 (工費約 36 億円) である。

#### 貫通した新丹那トンネル



下の写真は最後の厚さ 1.5 m, 幅 4 m, 高さ 2.55 m の壁に 40 本 (13 kg) のダイナマイトが仕掛けられた状況

【国鉄静岡幹線工事局 提供】

